

感染症情報 2月14日～20日

府下小児科197医療機関(堺市19)から

①感染性胃腸炎	511例(堺市	48例)
②突発性発疹	44例(堺市	1例)
③溶連菌感染症	26例(堺市	2例)
④RSウイルス感染症	21例(堺市	1例)
⑤咽頭結膜熱	15例(堺市	1例)

が報告された。前週比1.7%減の637件の報告数であった。

感染性胃腸炎が府下で前週と比べ2%減、堺市で前週53例→今回48例であった。溶連菌感染症は府下で26%減、堺市で前週3例→今回2例であった。RSウイルス感染症が府下で17%増、堺市で前週3例→今回1例であった。咽頭結膜熱が府下で42%減、堺市で前回・今回とも1例であった。インフルエンザの報告は府下ではなかった。

指定感染症: ※大阪府の報告は最近入力遅延があり、正確とはいえない

【大阪府の推移】(患者報告数:大阪府感染症情報センター、陽性率:大阪府)

報告	1/31～2/6	+88,093例	、累計413,207例に、
	2/7～2/13	+91,630例	、累計504,832例(原文ママ)に、
	2/14～2/20	+79,327例	、累計584,149例(原文ママ)になっていた。
陽性率	2/2～2/8	209,030検査中、	98,891件陽性、陽性率47.3%、
	2/9～2/15	180,219検査中、	83,308件陽性、陽性率46.2%、
	2/16～2/22	190,326検査中、	74,376件陽性、陽性率39.1%

【堺市の推移】(陽性者数は堺市居住者のみ、陽性率は堺市以外の居住地を含む)

陽性者数	1/31～2/6	+7,906例	、累計は32,170例(原文ママ)であった。
	2/7～2/13	+6,760例	、累計は38,930例であった。
	2/14～2/20	+6,421例	、累計は45,779例(原文ママ)であった。

(2020/11/23-11/29の週に堺市と大阪府で2例食い違いがある。2021/3/29、4/13・18・26、5/4・6にも食い違いがある。大阪府の累計上4/19-21・27・30、5/6-8・10・11・13・14・17・28、6/21・29、7/15・22・28・29、8/2・5・7・10・14・17・20・24・25・27・28・31-9/3・6・8-11・13-15・17・21・23・29、10/21・22、2022/1/1・7・11-14・17・18・20・22・27・30・31、2/15・16・20で堺市と大阪府で合致しない。堺市累計では2/20までに45,241例)

陽性率	2/3～2/9	14,513検査中、	8,553件陽性、陽性率58.9%、
	2/10～2/16	11,331検査中、	6,456件陽性、陽性率57.0%、
	2/17～2/23	13,747検査中、	5,974件陽性、陽性率43.5%であった。

麻疹や風疹の報告はなかった。